

ネットで 相手を傷つけないために

ネットの向こう側にも、あなたと同じ人間がいます。ネット上の匿名性などを悪用し、相手を傷つけるような書き込みは許されません。匿名の書き込みも、調査をすれば、発信者を特定することが可能ですし、罪に問われることもあるのです。また、メールやブログ、コミュニティサイトなどへの何気ない書き込みが相手を傷つけ、取り返しのつかない事態を引き起こしかねません。

顔が見えないからこそ、相手の人権を尊重することを忘れず、配慮を持ってインターネットを利用しましょう。



ネット上の人権侵害についてもっと理解を深めたい人は…



俳優の袴田吉彦さんが先生役で出演する啓発ビデオ「インターネットの向こう側」(平成21年度制作)を見て、インターネットを利用した誹謗・中傷などが人権侵害になることについて考えてみましょう。

インターネットの向こう側

検索

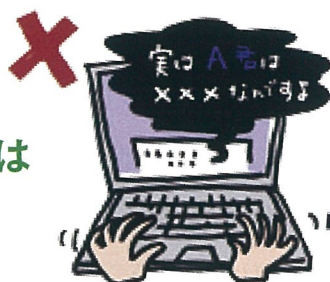


相手のことを 考えて!

使用する
言葉に注意!
暴力的な言葉は
ゼツタイNG!



他人の悪口や
差別的な内容は
書き込まない!



知り合いの
アドレスや
住所など
個人情報を
無断で載せない!



根拠のない
うわさ話は、
載せない!



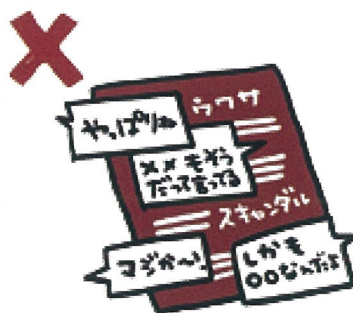
雑誌や書籍に
載っている
マンガ、写真、
記事などを
勝手に掲載しない!



チェーンメールは
転送しない!



他人の
書き込みを
“あおる”
書き込みを
しない!



人が写っている写真や動画は
勝手に掲載しない!

※写真によっては位置情報を悪用される場合もあるので掲載注意。

※GPS機能も含め、複数の情報をつなぎ合わせると個人を特定できる場合があるので要注意。



無許可の
掲載NG!